

【中2生・数学】

[中学範囲の内容など]

(1) $2\sqrt{5} + 2\sqrt{3}$ (2) 5 (3) $x = 3, -7$ (4) $x = -4 \pm \sqrt{35}$ (5) $x = \frac{-3 \pm \sqrt{7}}{2}$

☆ ここまで、(1)~(5)の5問中3問以上に正解することが受講の前提となります（この部分に未習事項がある場合、講習本科または特別講座を受講しても、その効果は期待できません）。

[2次関数 【数I】の問題]

(6) $(a, b, c) = (3, -5, 2)$ (7) $(a, b, c) = \left(\frac{3}{2}, 12, \frac{53}{2}\right)$ (8) $(3, -6)$ (9) $\left(-\frac{7}{4}, -\frac{57}{8}\right)$

(10) 最大値 : 6 ($x = -1, 3$) 最小値 : 2 ($x = 1$) (11) $x < -\frac{5}{3}, \frac{1}{2} < x$

(12) $4 - \sqrt{19} < x < 4 + \sqrt{19}$ (13) $x < 4 - 2\sqrt{10}, 4 + 2\sqrt{10} < x$

☆ 全13問中の正解数について、

12問以上 α レベル 10問以上 $\alpha 1$ レベル 8問以上 $\alpha 2$ レベル 6問以上 $\alpha 3$ レベル

(※) ただし、8問以下の場合には、【特別講座】2次関数基礎講座(数I)の受講を優先することをお勧めします。

☆ Gnoble 数学科の授業は、既に中学範囲を終えて、高校範囲(数I・A)に入っています。高校範囲の数学では学習状況(各単元の未習・既習の状況)が、授業内容の理解において重要になってきます。ここに掲載した「レベルチェック問題」についても、ただ得点(正解数)を数えるだけでは無く、正解できなかった問題について、「習ったことがない(知らない)」か、「学習したような記憶はあるけれど、理解度が不十分で正解できなかった」かによって、いま、必要とされる学習内容も異なります。受講にあたっては、このことも念頭において検討していただくことが大切です。

ご不明な点は数学科までお問い合わせください。

【中3生・英語】

【講習本科】 日本語訳例

- (1) 人は、大学や高校で使っていた学習方法を使い続ける。
- (2) 学生はたいてい、試行錯誤あるいは教師からのちょっとした忠告に基づいて、自分の(勉強)方法を発達させなければならない。
- (3) 学生が失敗すると、その失敗は努力や能力の不足が原因だと普通は考えられるが、時には学習方法が成功と失敗の分かれ目となる。

【特別講座 EGGGS】 40問

- 1
- (1) Nuts are not[aren't] easy to digest.
 - (2) Being a foreigner was not[wasn't] a handicap.
 - (3) The sun does not[doesn't] go around the earth.
 - (4) Women did not[didn't] have the vote in ancient Rome.
 - (5) The police have not[haven't] caught the thief.
 - (6) Visitors cannot[can't] fish on this side of the river.
 - (7) Is his car being repaired now?
 - (8) Did they have a good reason for doing that?
 - (9) Will she have to make a decision by herself?

- (10) What is that book about?
 (11) How did he get into the house?
 (12) Who attended the meeting?
 (13) Why is he allowed to drink?

- ② (1) SVM (2) SVOM (3) SMVOO
 (4) SMVC (5) SVOC (6) SVOM 【各完答】

- ③ (1) 名 (2) 形 (3) 副 (4) 前 (5) 副 (6) 動
 (7) 動 (8) 形 (9) 副 (10) 名 (11) 名 (12) 名
 (13) 形 (14) 名 (15) 形 (16) 形 (17) 名 (18) 副
 (19) 副 (20) 名 (21) 副

30問以上正解

⇒ 【特別講座 EGGS】は受講しなくて大丈夫です。【講習本科】のみ受講してください。

29問以下の正解

⇒ 今は『基礎体力養成』の時期です。【特別講座 EGGS】で英文法の土台を築きましょう。

【中3生・数学】

<解答・配点> 1問1点 (完答のみ)、15点満点

(1) $y = \frac{3}{2}x^2 + 2x - 5$ (2) $(-1, 3)$ (3) 最大値3 最小値-1 (4) $\frac{-3 - \sqrt{29}}{2} < x < \frac{-3 + \sqrt{29}}{2}$

(5) $m < 1, 1 < m$ (6) $45^\circ \leq \theta \leq 135^\circ$ (7) $\theta = 120^\circ$ (8) $\frac{1}{2}$ (9) $\frac{2\sqrt{14}}{15}$

(10) $AC = 2\sqrt{6}, R = 2\sqrt{2}$ (11) $\frac{9\sqrt{58}}{29}$ (12) $(a, b, c) = (-8, 14, 40)$ (13) $4x - \sqrt{15}y = 62$

(14) $x^2 - 3x + y^2 - \frac{13}{2}y + 10 = 0$ (15) 72

<受講の目安> : 採点結果を次の順番で確認してください。

☆ 「(11)～(15) (図形と方程式)」での正解数が2問以下、または学習したことがない

→ まず、【特別講座】図形と方程式(数Ⅱ)の受講を検討してください。ただし、この講座の受講にあたっては、「(1)～(5) (2次関数)」の内容が学習済みであることが前提です。(1)～(5)の中で3問以上に正解していることを受講の目安としてください。

12点以上 αレベル 10点以上 α1レベル 8点以上 α2レベル 6点以上 α3レベル

☆ 高校範囲の数学では学習状況(各単元の未習・既習の状況)が、授業内容の理解において重要になってきます。ここに掲載した「レベルチェック問題」についても、ただ得点(正解数)を数えるだけではなく、正解できなかった問題についても、「習ったことがない(知らない)」か、「学習したような記憶はあるけれど、理解度が不十分で正解できなかった」かによって、いま、必要とされる学習内容も異なります。受講にあたっては、このことも念頭において検討していただくことをお勧めします。ご不明な点は数学科までお問い合わせください。